

菅公学生服が都城市と立地協定を調印

宮崎県都城市高城町へ新工場設立へ

菅公学生服株式会社(本社:岡山市北区駅元町 社長:尾崎茂)は、宮崎県都城市高城町に新工場を設置することを決定し、下記の通り宮崎県立会の元、都城市と立地協定を結ぶ調印式を宮崎県庁にて行いました。

【日 時】	2016年3月30日(水) 11:00～		
【場 所】	宮崎県庁本館 3階 特別室		
【主な出席者】	菅公学生服株式会社 代表取締役社長	尾崎 茂	
	都城市 市長	池田 宜永	
	宮崎県 知事	河野 俊嗣	

菅公学生服が都城市高城町穂満坊字間ヶ塚の土地を取得し、現菅公アパレル株式会社高城工場(都城市高城町有水字田辺)を移転、増設してまいります。

近年の売上増に伴い自社18工場(生産の従業員約2000人)で生産点数の増加を図ってまいりました。しかし、各拠点の生産スペース拡張がこれ以上は難しい状況になっており、日本国内の外注・協力工場も減少傾向にあるため、自社での国内生産能力強化策が課題でした。また、現高城工場を、より利便性のよい地へ移転することで雇用確保もすすめたいと考えておりました。雇用が確保できる広い土地を検討していたところ、都城市様から都城インター工業団地のご提案をいただき今回の工場設置となりました。

調印式後、社長は「売上が順調に増えている状況もあり、将来を見据えた拠点として再度、道路網整備も進んだ都城での工場設立を決めた。現高城工場の移転を行った後も、南九州にある工場の中で中心的な存在となる工場にしていきたい」と抱負を述べました。

第二期計画として、同敷地内へ裁断センターを建設し、南九州における裁断業務の合理化を図る計画です。

【 名 称 】	菅公アパレル株式会社高城工場		
【 立 地 場 所 】	宮崎県都城市高城町穂満坊字間ヶ塚 237-7		
【 事 業 内 容 】	学生スラックスの製造及び縫製加工		
【 従 業 員 数 】	120名(内 新規雇用50名予定)		
【 工 場 敷 地 面 積 】	23,140.72㎡		
【 工 場 建 物 面 積 】	3,150.00㎡		
【 投 資 額 】	約7億(土地・建設費用等)		
【 生 産 計 画 】	2016年度:128,000枚	2017年度:140,000枚	
【 操 業 計 画 】	着工:2016年4月 操業開始:2016年12月		



右から
 都城市 市長 池田 宜永様、宮崎県 知事 河野 俊嗣様、
 菅公学生服 社長 尾崎 茂、都城市議会 議長 荒神 稔様



新工場イメージ

以上